



認定経営革新等支援機関

電子申請システム

環境設定マニュアル

中小企業庁経営支援部経営支援課

令和4年6月28日 第2.2版

目次

第 1 章	はじめに.....	1
1.1	本書の目的.....	1
第 2 章	動作環境.....	3
2.1	利用端末.....	3
2.2	推奨ブラウザ.....	3
2.3	ブラウザに関する推奨事項.....	3
2.4	その他ソフトウェアについて.....	14

第1章 はじめに

1.1 本書の目的

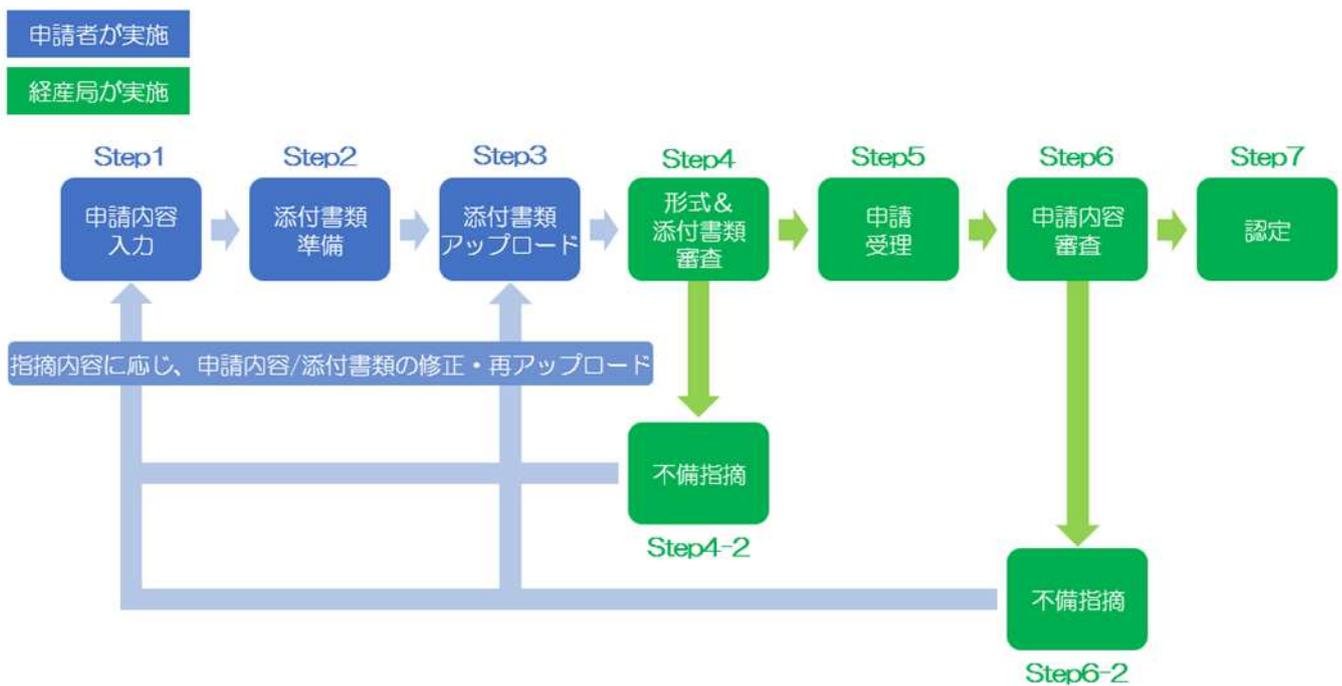
本資料は、認定経営革新等支援機関電子申請システム（以下、本システムと記載）について、申請者様向けの操作方法をまとめたご説明資料です。

1.1.1 システムの概要

平成 24 年 8 月 30 日に「中小企業経営力強化支援法」が施行され、中小企業の経営力の強化を図るため、中小企業に対して専門性の高い支援事業を行う経営革新等支援機関を認定し、その活動を後押しするための措置を講じています。

本システムは、経営革新等支援機関の認定に係る申請書を Web 上で作成する仕組みをご提供しています。

申請から認定までのステップは以下の通りです。



本システムでは上記 Step1～3 の機能をご提供します。

システムにて申請内容を入力後、必要な添付資料をシステムへアップロードをしていただく必要があります。

したがって、システムへの申請情報が入力済であっても添付書類が申請締切日までにアップロードされない場合は、次号の申請として取り扱います。

1.1.2 利用対象となる申請者

本システムの利用対象となる申請者は、金融機関以外の方となります。

区分	種別
個人事業主	税理士
	公認会計士
	弁護士
	中小企業診断士
	コンサルタント
	行政書士
	司法書士
	社会保険労務士
	その他
	法人
監査法人	
弁護士法人	
中小企業団体中央会	
民間コンサルティング会社	
行政書士法人	
司法書士法人	
社会保険労務士法人	
一般社団法人	
一般財団法人	
公益社団法人	
公益財団法人	
NPO 法人	
信用保証協会	
その他	
その他	
	商工会議所

金融機関の方については、従来どおりの申請方法となります。

商工組合中央金庫、投資育成銀行、青色申告会（P）は「その他」を選択してください。

第2章 動作環境

2.1 利用端末

パソコンを利用することを前提としております。

2.2 推奨ブラウザ

- Google Chrome
- Firefox

※ 推奨ブラウザ以外でもサイトをご利用頂けますが、表示や動作が正しく行われぬ可能性がございます。

2.3 ブラウザに関する推奨事項

本システム利用前に、必ず本節に記載の事前設定を行ってください。

※未設定の場合、画面や帳票が正常に表示・出力されません。

2.3.1 ポップアップブロックの解除

ポップアップブロック機能を有効にしている場合、本システムの URL をポップアップの許可リストに追加する必要があります。ブラウザ毎の設定手順を以下に記載しますので、ご利用のブラウザで設定を行ってください。

■ Google Chrome

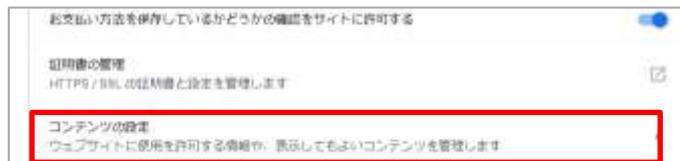
- ① ブラウザ右上の設定アイコン（三点）を開き、「設定」をクリックします。



② 画面一番下の「詳細設定」をクリックします。



③ 「コンテンツの設定」をクリックします。



④ 「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



ポイント

・ポップアップの設定について

上記設定箇所の値が「許可」となっている場合は、以降の手順は必要ありません。「JavaScriptの有効化」に進んでください。



- ⑤ 「許可」欄の「追加」ボタンをクリックします。



- ⑥ 以下の URL を記入し、「追加」ボタンをクリックします。
<https://www.ninteishien.go.jp/>



- ⑦ 「許可」欄に URL が追加されたことを確認し、ブラウザを再起動します。

Google Chrome でのポップアップブロック解除の操作は以上です。

■ Firefox

- ① ブラウザ右上にある「ツール」メニュー（三本線）を開き、「オプション」をクリックします。



- ② 「プライバシーとセキュリティ」メニューを開き、「ポップアップウィンドウをブロックする」にチェックが入っていることを確認の上、「許可サイト」をクリックします。



ポイント

• ポップアップの設定について

上記で「ポップアップウィンドウをブロックする」にチェックが入っていない場合は、以降の手順は必要ありません。

「2.3.2 JavaScriptの有効化」に進んでください。

- ③ 以下の URL を入力し、「許可」をクリックします。

<https://www.ninteishien.go.jp/>



- ④ 「ウェブサイト」欄に、許可した URL が表示されていることを確認し「変更を保存」をクリックします。



Firefox でのポップアップブロック解除の操作は以上です。

2.3.2 JavaScriptの有効化

ブラウザ毎の設定手順を以下に記載しますので、ご利用のブラウザで設定を行ってください。

■ Google Chrome

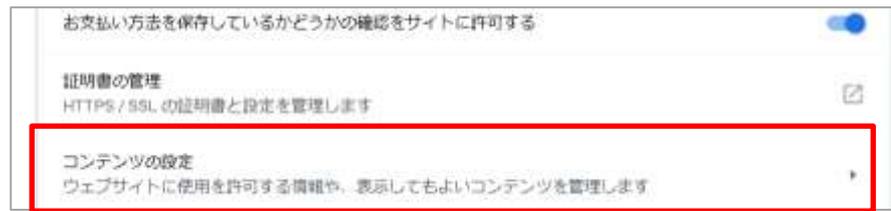
- ① ブラウザ右上の設定アイコン（三点）を開き、「設定」をクリックします。



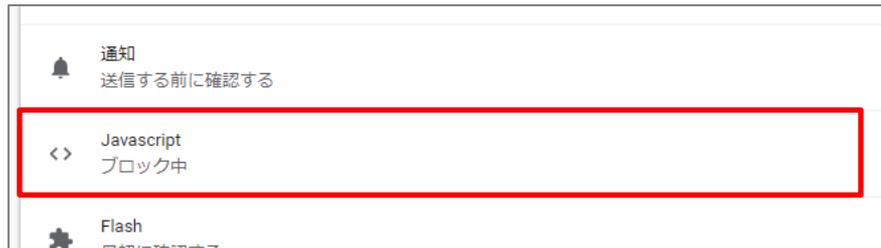
- ② 画面一番下の「詳細設定」をクリックします。



- ③ 「コンテンツの設定」メニューをクリックします。



- ④ 「JavaScript」欄が「ブロック中」となっていることを確認の上、クリックします。



ポイント

• ポップアップの設定について

上記画面で「JavaScript」の設定値が「許可」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。「2.3.3TLS の有効化」に進んでください。



- ⑤ 「ブロック中」となっているスイッチをオンにします。



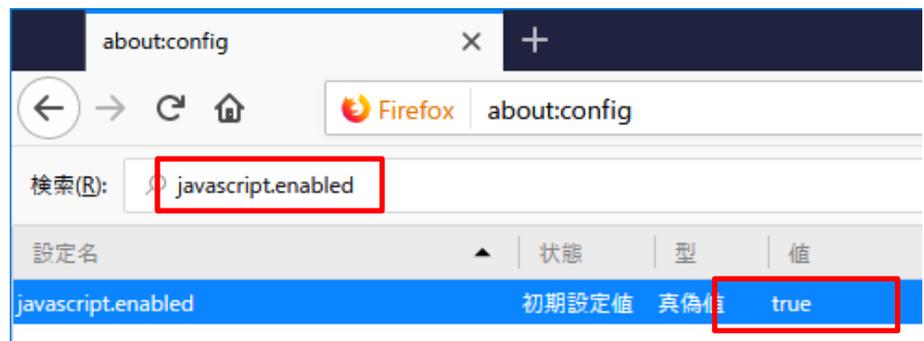
Google Chrome での JavaScript 有効化の操作は以上です。

■ Firefox

- ① アドレスバーに「about:config」と入力し、Enterキーを押します。
※警告メッセージが表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリックしてください。



- ② 検索フォームに「javascript.enabled」と入力し、設定「javascript.enabled」の値を true に変更します。

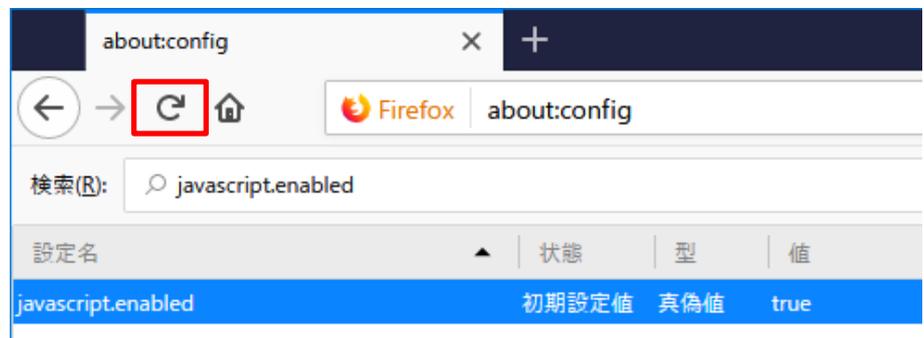


ポイント

• ポップアップの設定について

上記画面で値が既に「true」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。「2.3.3TLSの有効化」に進んでください。

- ③ Webブラウザの「更新ボタン」をクリックしWebページを再読み込みします。



FirefoxでのJavaScript有効化の操作は以上です。

2.3.3 TLSの有効化

ブラウザ毎の設定手順を以下に記載しますので、ご利用のブラウザで設定を行ってください。

■ Google Chrome

- ① ブラウザ右上の設定アイコン（三点）を開き、「設定」をクリックします。



- ② 画面一番下の「詳細設定」をクリックします。

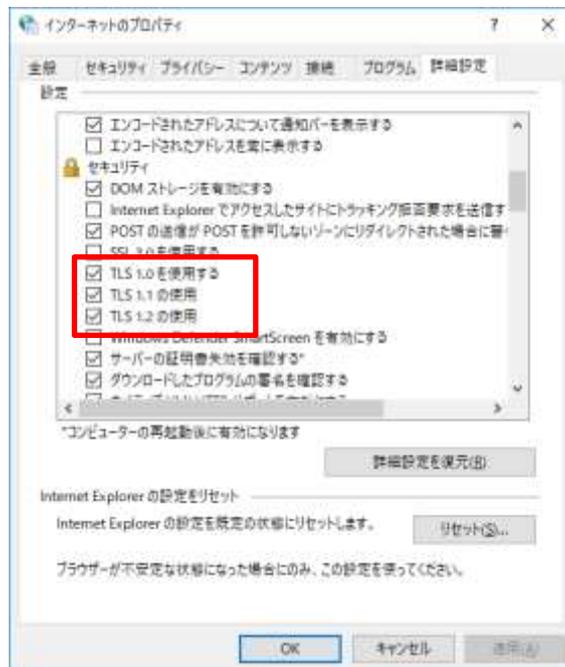


③ 「プロキシ設定を開く」をクリックします。



④ 「詳細設定」タブから、以下の項目にチェックを入れ、「OK」をクリックします。

- TLS 1.0 を使用する
- TLS 1.1 を使用する
- TLS 1.2 を使用する



Google Chrome での TLS 有効化の操作は以上です。

■ Firefox

- ① アドレスバーに「about:config」と入力し、Enterキーを押します。
※警告メッセージが表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリックしてください



- ② 検索フォームに「security.tls.version.min」と入力検索し、設定「security.tls.version.min」の値を1に変更します。



ポイント

・ポップアップの設定について

上記画面で値が既に「1」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。

- ③ Webブラウザの「更新ボタン」をクリックしWebページを再読み込みします。



Firefox での TLS 有効化の操作は以上です。

2.4 その他ソフトウェアについて

マニュアルや添付ファイルの閲覧、本システムより出力する申請書等の帳票の確認のために以下のソフトウェアが必要となります。

ご利用の PC 環境に未インストールの場合は、システム利用前にインストールをご実施いただきますようお願いいたします。

- Adobe Reader
ダウンロードはこちらから（2019年3月時点）
<https://get.adobe.com/jp/reader/>
- Microsoft Excel